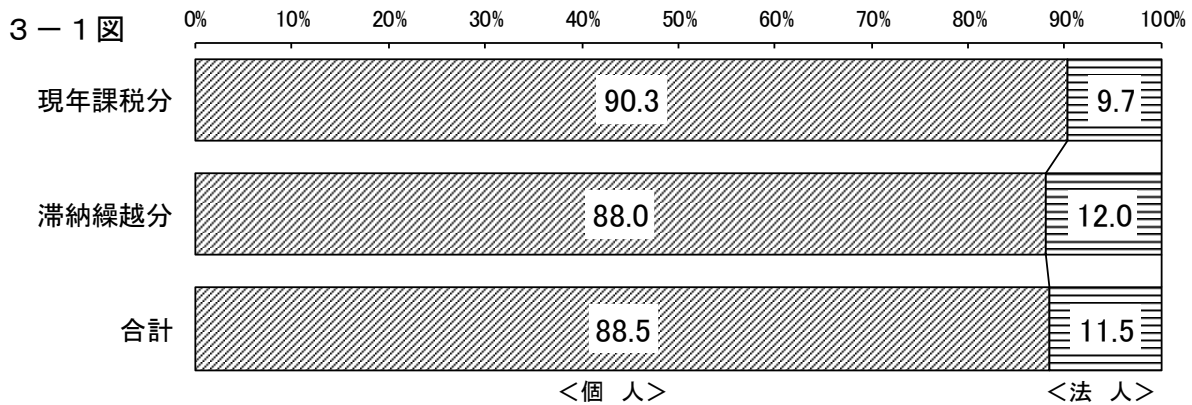


### 3. 収入未済額の状況

◎ 平成27年度末現在の収入未済額(調定額－収入済額－不納欠損額)は、総額で545億円であり、前年度と比べ約70億円減少した。

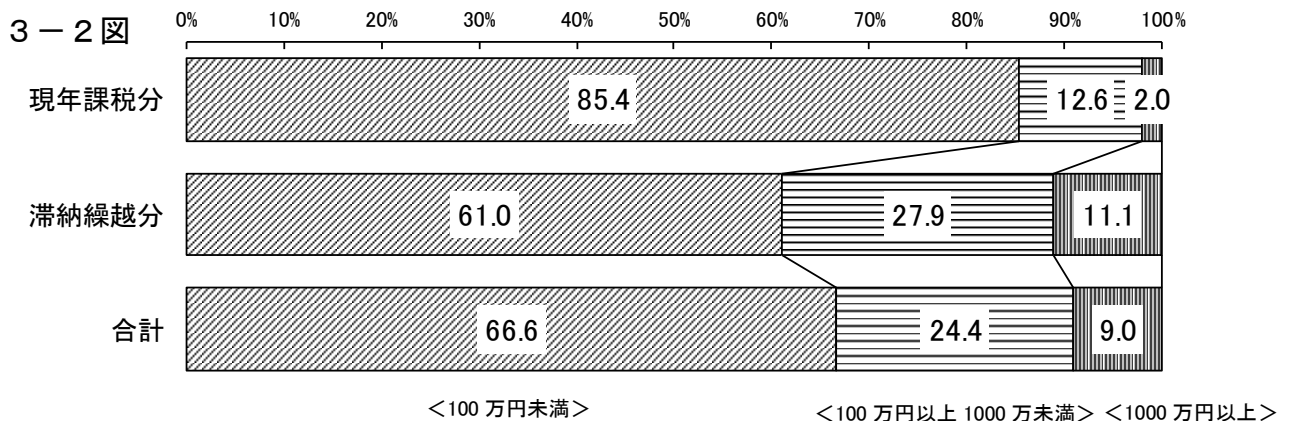
#### 個人・法人別の状況

◎ 収入未済額の88.5% (前年度比0.1ポイント減) を個人分が占めている。



#### 階層別の状況

◎ 階層別に見ると、100万円未満の滞納者の割合が、収入未済額の66.6% (前年度比0.3ポイント増) を占めており、特に現年課税分にその傾向が強い。



#### 管内・管外別の状況

◎ 管内(市町村内)と管外(市町村外)に区分すると、管内分が、収入未済額の79.3% (前年度比0.2ポイント増) を占めている。

